

# 血管撮影台周辺機材の アイデア自慢

埼玉医科大学国際医療センター  
神山信也 鈴木英之

問い合わせ先：[sk3821@5931.saitama-med.ac.jp](mailto:sk3821@5931.saitama-med.ac.jp)（神山）

# 加圧バック用スタンドのアイデア



最大10台のシリンジポンプが取り付け可能。

navis オリジナル

## インフュージョンスタンド

品番	型番	サイズ(mm)
8-6999-01	FS-1	φ600×1600~2100

- ICUなどで複数の医療機器を搭載したまま移動できるスタンドです。
- 輸液ポンプやシリンジポンプを集中して取り付けること(シリンジポンプで最大10台)。
- 安定性を重視した大型のキャスターベースは、足元で扇形状です。

(仕様)

- 材質: ステンレス(SUS304)
- キャスター: φ75mmエラストマー製(全輪ストッパー付き)
- 支柱パイプ径: φ25mm
- フック数: 8個

加圧ラインのチャンバー内の滴下が良く見えるように、横並びに懸垂できる点滴台。6個までは重ならずぶら下げられる。

上記インフュージョンスタンドの上の部分だけを購入し、血管撮影台にとりつけたもの。ごちゃごちゃせず、見やすく、使い勝手はとてもよいです。

(すみません、どうやら現在販売終了のようです)

# 手元操作部を平らにするためのアイデア

固めウレタンフォームの板をいろいろなサイズに切断し、紙覆布を巻く。患者さんの体格に合わせて組み合わせて敷く。

当初下半身側全体を覆う台を取り付けることも検討したが、高さが高くなりすぎるため最終的にこちらに落ち着いた。

段差がなく、カテーテル操作もスムーズ。様々なサイズを用意しており、患者さんの体格に合わせられる。

壊れることはなく継続して使用可能。ドレープがかかるので汚れることもほとんどない。使い勝手よくコスパ最高。

ウレタンフォームはホームセンターで購入。  
カッターで簡単に作成可能。



# 血管撮影装置のベッドにコンセントをとりつける



ベッドにコンセントをつけておくと、点滴台に輸液ポンプ・シリンジポンプを取り付ける時に、ベッド周りに電源コードが広がることなく安全。血管撮影装置導入時に企業に依頼するのがベスト。